



## 校内マラソン大会

10月17日（木）、“秋晴れ”というよりも夏に逆戻りしたかのようなギラギラとした太陽の下で、マラソン大会が行われました。この日のために、朝、2時間目休み、昼休みとたくさん練習を積み重ねてきました。

それぞれの目標に向かって、自分の選んだコースを精一杯の力で走り抜くことができました。



今年も地域協議会、CS運営協議会の皆さんが、コースの草刈りをしてくださいました。ありがとうございました。



保護者の皆さんをはじめ、デイサービスを利用されている皆さん、こども園のお子さんたちが、沿道から熱い声援を送ってくださいました。子どもたちは、声援を力に変えて激走しました。

## 木曾郡小中音楽会

10月23日(水)、木曾郡小中学校音楽会がありました。木曾文化公園大ホールという大舞台、たくさんのお客さん(他校児童)が見つめる中での発表は、期待・不安ともいっばいだったことでしょう。

そのような中、子どもたちは、のびのびと表現豊かに歌い上げることができました。



文化ホールに着いて、いろいろな歌をききました。いい歌声で、すごいなと思いました。最後に「ピリブ」を歌いました。文化ホール全体に響いてよかったです。間違えないでできてよかったです。(3年男子)

(発表した)二つの曲で難しかったところを2つ紹介します。1つ目は、「星の世界」の出だしの“か”がきれいに出なくてとても苦戦しました。2つ目は、「COSMOS」のだんだん盛り上げていくところです。私は、最初から盛り上げてしまって、その後の盛り上がり薄くなってしまって、その前の声を調整するのが難しかったです。本番でその成果を十分に出したので、練習してよかったなあと思いました。(4年女子)

三岳小が終わって歩いていくときにとても緊張しました。ステージに立って声を出したらだんだん緊張がほぐれました。(5年男子)

いよいよ開田の順番になりました。少し緊張したけどいつも通り歌えました。心を一つにしてみんなでステージに立つことが私は嬉しかったです。(5年女子)

いきなりですが…今日、私はすごく頑張ったと思います。「自信ありすぎ」なんて思われてしまうかと思いますが、緊張していたけれど、声を頑張って出せた自分を褒めてもいいと思っちゃいます。でも、みんなと声を合わせることができたから、上手くできたと思います。私個人として、やっぱり本番が一番うまく歌えました。本当によかったです。(6年女子)

しっかり音をとって歌えてよかったです。他の学校は、少ない人数でもしっかり声が出ていてすごいな、と思いました。他の学校を見ていると、2曲歌うのはめずらしいなと思いました。楽しんで歌えてよかったです。(6年男子)

### 〈ケーブルテレビ放送日〉

小学校：11月2日(土)～11月30日(土) 土日のみ/各日3回(8:00 11:30 21:00)

中学校：12月1日(日)～12月29日(日) 土日のみ/各日3回(8:00 11:30 21:00)

## 4年 長野市見学

10月3日(木)、4年生が長野市見学に行き、善光寺や県庁を見学したり宿坊で昼食をとったりして見聞を広げました。善光寺の法要に立ち会えたり県庁の知事室や会見室に入れたり、貴重な体験ができました。



県庁の議会では、実際に県知事の阿部守一さんが話しているところを見られていい経験になったなと思いました。

ちょうどいい時間に善光寺の龍の幕の後ろを見られてよかったです。誰も見たことのない善光寺の仏様がどんなものなのか、気になります。

通信指令室でランプの意味を知ることができてよかったです。110番は、近くの警察署につながると思っていたので、びっくりしました。

## 園小引き渡し訓練

10月9日(水)、開田小学校と開田こども園で合同引き渡し訓練を行いました。これは、災害等により通常の下校が危険と判断される場合に、より安全かつ確実に学校・園から児童を保護者へ引き渡すことができるようにするための訓練です。初の試みでしたが、子どもたちは終始落ち着いて行動することができ、保護者の皆様にも大きな混乱はなかったものと思われまます。ご協力ありがとうございました。



## 1・2年乗り物遠足

10月25日(金)、1・2年生が南木曽町の妻籠宿へ乗り物遠足に出かけました。昨年度は奈良井宿でしたので、2年生にとっては二度目の宿場町散策です。この日に向けて、中山道ができた歴史的背景や妻籠宿の見どころなどを低学年なりに学習しました。また、1年生は、手持ちのお金で電車賃とお土産代が払えるのかを“お買い物ごっこ”を通して学んできました。

当日は、バスで木曽福島駅へ移動し、約1時間電車に乗って南木曽駅へ。さらにバスに乗り換えてようやく妻籠宿に到着しました。外国人観光客の多さに圧倒されながらも、宿場町の観光やお買い物をしたりお家の方のお弁当をおいしくいただいたりして、長旅を楽しむことができました。



一人で切符が買えるかな？



私たちの乗る電車が来たよ！



奈良井宿に街並みが似ているね。

## 【お知らせ・お願い】

### ○スクールカウンセラー 山崎 直 先生との懇談

⇒11月26日(火)午前中にスクールカウンセラーの山崎先生が来校されます。懇談を希望される保護者の方は、11月15日(金)までに学校42-3221(教頭)にご連絡ください。

### ○保護者連絡アプリ「すぐーる」の運用について

⇒7月末よりすぐーるの運用を始めているところですが、今後はこれまで以上に各種通知をすぐーるにて配信し、ペーパーレス化を図っていきます。学級通信や学校だよりについては、個人情報が多く含まれていることを考慮し、当面は紙面にて配布します。ご承知おきください。

## 「天国と地獄の長い箸」

# 校長室だより R6.11.1

～なかよし月間はじめの会での校長講話より～

今日のお話は「天国と地獄の長い箸」というお話です。みなさんは天国というとどんなところを想像しますか。また、地獄というとどうでしょうか。（スライド；地獄の絵を提示）これはどちらでしょうか。

そうですね。地獄の絵ですね。昔から、地獄にはエンマ大王がいて、針の山や血の海、熱湯の窯があって大変苦しい所、そして恐ろしい所と言われています。反対に天国というのは（スライド；天国の絵を提示）きれいな花が咲き乱れ、美しい音楽が流れる楽しい所と言われてきました。

ところが、これは間違いだと言われています。地獄も天国もまったく同じ所だということです。両方とも美しいきれいな石でできた、大きな部屋があり、そこに大きなテーブルがあって、おいしそうなおちそうが山のように並べられているのです。地獄の部屋も天国の部屋も全く同じです。

違う点は、そこにいる人たちです。地獄にいる人は、ひとり残らずやせ衰えて、いつもいらしているのに対して、天国の部屋にいる人は、一人残らず健康で、にこやかにみんなで話をしているという点です。さて、同じ部屋なのにどうしてこのような違いができたのでしょうか。

このなぞを解くためには、この部屋のきまりについて説明しておかなければなりません。それは先ほど「大きなテーブルの上においしそうなおちそうが山のようにある」と言いましたが、このおちそうを食べるためには、一つだけきまりがあるのです。それは、『必ずそこにある箸を使う』ということです。その箸は、1メートルくらいの長さがある箸だそうです。

地獄の部屋の人たちは、我先に食べようとごちそうを箸でつまんで、自分の口に運ぼうとしています。ところが、がんばっても箸が長すぎて、なかなかごちそうが口に届きません。「それはおれが取ったんだ。じゃまをするな」「うるさい。おれが先だ」「なんだと!!」結局、地獄の部屋の人たちは、何日も何日もごちそうを目の前にしながら、一口も口の中に入らないのです。自分だけは何とか食べようとするのですが、箸が長すぎてうまく食べることができません。ですから骨が浮き出るほどやせて、いつもいらしているのだそうです。

ところが、天国の部屋の人たちは違います。楽しそうに食事をとり、部屋のあちらこちらからやさしい笑い声が聞こえてくるそうです。なぜだと思いますか？

そうです。天国の部屋では、テーブルをはさんで向こう側にいる人に対して、こちら側にいる人が「あなたはどれが食べたいですか？ そうですか。はいどうぞ」と相手の食べたいものを取って食べさせているのです。もちろん食べさせてもらった人はそのままではいけません。「どうもありがとうございました。あなたはどれがよいですか。それではどうぞ」と言います。その相手も食べ終われば、「どうもありがとうございました」とお礼を言っています。

もうわかりましたね。地獄の部屋も、天国の部屋も、まったく同じなのです。ただ一つ違うのは、そこにいる人の心の違いです。同じ場所でも、そこにいる人たちが、「自分さえよければ・・・」という自分勝手な心では、けんかが多く居心地の悪い場所になります。けれども、そこにいる人たちが、相手のことを大切に考えて、「あなたがお先に」「いえあなたこそ先に」「あなたもどうぞ・・・」「どうもありがとう」という言葉が飛び交っている部屋は、みんなが居心地のよいやさしい場所になるのです。

さて、これは学校の教室も同じです。どこの教室にも机があって椅子があって、黒板があります。ただ、そこで生活する一人ひとりが、自分のことばかり先に考えて「けんか」が多い教室があるとすればどうでしょう。逆に、「相手を思いやる気持ち」と「人と協力しようという気持ち」であふれている教室は、どうでしょうか。こちらは笑い声のたえない気持ちのよい場所になるでしょう。みなさんの教室はどうですか？ クラスのみんなが、気持ちよく暮らせる場所になっていますか？

今日から『なかよし月間』です。テーマは、「自分も相手も大切に、話し合って分かり合おう」です。今年の児童会の合い言葉は『なかよし』『たのしい』ですね。全校みんなで、テーマや児童会の合い言葉を意識して、なかよし月間を通して「なかよしの木」にたくさんの花が咲き、葉がついて、友だちを思いやるやさしい気持ちがどんどん広がっていくことを楽しみにしています。

### 11月は『なかよし月間(人権教育月間)』です!!

保護者の皆様・地域の皆様、ぜひ子どもたちの様子を観たり、一緒に講演を聴いたり、ポッチャ体験をしたりしに、ご来校ください。お待ちしております。

11月5日(火) 「いのちの出前授業」 講師；橋本京子 先生

低学年：9：30～10：30 高学年：10：55～11：55

11月15日(金) 人権参観日

11月29日(金) ポッチャ体験 14：05～15：40

